



沼津市三枚橋町9番1号

TEL : 055-952-1234

http://www.tosyokan.city.numazu.shizuoka.jp/

「読書週間」イベント

■講演会

要申込

曲がり角のその先に ～翻訳家 村岡花子の生涯～



講師 村岡 恵理さん (作家)
祖母・村岡花子の著作物などを翻訳家の姉と共に研究している。

日時 11月13日(日) 14:00～15:30
会場 4階 視聴覚ホール
定員 200名

内容 『花子とアン』の主人公のモデルとなった村岡花子の生涯を紹介しながら、彼女が作品を通して若い世代に伝えたかったことを考えます。

申込み 10月12日(水)9:30～
電話または図書館カウンターにて受付
※託児あり。事前にお申込みください。

■企画展

申込不要

村岡花子と赤毛のアン ～子どものための翻訳の世界～

村岡花子と、彼女が翻訳を手がけた作品『赤毛のアン』を中心とした展示を行います。
また、海外児童文学の翻訳について併せて紹介します。

期間 10月22日(土)～11月13日(日)
※月曜日と11月2日(水)は休館
会場 4階 展示ホール

要申込

読みメン講座 開催!



第1回

こんな読み方もあるんだ!?
お父さんたちの音楽付き絵本ライブ
10月10日(月・祝) 13:30～15:30

第2・3回

読みメンの心得と実技

- ・part 1 ～自由に楽しく読もう!
11月3日(木・祝)
- ・part 2
～絵本は子どもとの
コミュニケーションツールだ!
11月6日(日)

いずれも 13:30～15:00 4階 第1・2講座室にて

講師 パパ's 絵本プロジェクト

対象 〈第1回〉どなたでも大歓迎
〈第2・3回〉読み聞かせに関心のある男性

定員 各回60名(先着順)

申込み 9月14日(水)9:30～
電話または図書館カウンターにて受付

- ◆ホームページ、館内ポスター、ちらしもあわせてご覧ください。
- ◆駐車場に限りがございます。公共交通機関をご利用ください。

ビブリオバトル

小中学生大会 IN 沼津

日時 10月22日(土)
小学生大会 10:00～12:00
中学生大会 13:00～15:00
会場 4階 展示ホール

※観覧ご希望の方は、当日直接会場へどうぞ。
発表ご希望の方は、事前にお申込みが必要です。

「ビブリオバトル」とは、
発表者が好きな本の魅力を紹介し、
投票で一番読みたくなった本を決める
書評発表ゲームです。



この夏、当館の若手男性職員3人が
「読みメン」としてデビューしました。
皆さんに読み聞かせを楽しんでもらおうと
頑張っています!



新着資料のご案内

新着資料の中から一部をご紹介します。
また、図書館ホームページや館内の検索用
パソコンでも見ることができます。

【1階一般】

ヒロシマにきた大統領 /朝日新聞取材班 著 /筑摩書房

【1階児童】

ドライバー マイルズ /ジョン バーニングム 作 /谷川 俊太郎 訳 /BL出版

【2階一般】

ようこそ、映画館へ /ロバート・クーヴァー 著 /越川 芳明 訳 /勉誠出版

【2階郷土】

東海道吉原宿よろず帖 /渡辺 誠 著 /羽衣出版

【視聴覚】

DVD ペコロスの母に会いに行く /森崎 東 監督 /TCエンタテインメント

DVD レイルウェイ 運命の旅路 /ジョナサン・テプリツキー 監督 /KADOKAWA

沼津市立図書館

検索



「おはなしの会」のお知らせ

1階児童室 おはなしの部屋へどうぞ！

毎週土曜日 午後2時から

おはなしふくろう …… 10月1日・11月5日・12月3日

アンの部屋 …… 10月8日・11月12日

ラディッシュ …… 10月15日・10月29日・11月19日・12月17日

グループあおむし …… 10月22日・11月26日・12月24日

毎月第3日曜日 午後2時から

あかずきんちゃん …… 10月16日・11月20日・12月18日

毎月第2木曜日 午前10時30分から

ちいさなおはなし会 …… 10月13日・11月10日・12月8日

第42回おはなしフェスティバル

親子でできるエコ工作や楽しいおはなし会を行います。

日時 12月10日(土) 午後1時から3時

会場 4階 展示ホール・視聴覚ホール

申込不要！

直接会場へ

お越しください



YAコーナーを移動しました。



ヤングアダルト(YA)コーナーは
1階東側に移動しました。

ビブリオバトルのチャンプ本ほか、
小学校高学年から高校生向けの本が
あります。

図書館員の仕事 ～蔵書点検って何をしているの？～



みなさんは蔵書点検という言葉を目にしたことはありますか？

当館では毎年9月に期間を設けてやっている作業です。

ちなみに昔は蔵書点検の事を“曝書”（本来は本を虫干しすること）
と言っていました。分かりやすく言い換えると『本の棚卸し』です。

以下の流れで実施します。

START

資料のバーコード(本館
だけで40万点以上!!)を1
点1点、専用端末で読み
取り図書館システムに入
力する。

NEXT

図書館システム上でデー
タを照合し、書架にないも
のや違う場所にあるもの
などをエラーリストで確認
します。

GOAL

エラーで出た資料を探し
て見つければ正しい状態
に情報を再登録し、見つ
からなければ不明処理を
実施します。

期間中はその他にも、館内レイアウトの変更など普段なかなかできない作業をまとめて行っています。

このように蔵書点検は整った書架を維持し、利用者のためにより使いやすい図書館となるよう不可欠で大切な仕事です。

「ちいさな本の家」へ行ってみませんか？

愛鷹山麓の住宅地に、すてきな図書館ができました。
イトーヨーカドー子ども図書館から引き継いだ3,000冊の
本が楽しめます。



人と本との距離がちょっと近くなる、
ちいさくてあたたかな本の家です。



まってるよ～!



第3土曜日11時からおはなし会、第1第3土曜日は“ばあばの
わらべうた”の時間があります。不定期で工作もやりますよ！
貸出はひとり10冊まで4週間、人形劇セットの貸出もできます。

所在地/沼津市東原651-99
開館時間/土曜日10時～16時
(第5土曜は休み)

世話役の山田さんより

Twitter @fujiko2223 /Facebook <ちいさな本の家> ツイッター、フェイスブックもぜひチェックを!!

雑誌スポンサーになっていただいた企業を紹介します!

◎12企業 17タイトル (平成28年9月現在)

No.	企業名	雑誌名
1	株式会社日専連ソニック	ESSE
2	ぴあの倶楽部	月刊クーヨン 月刊ピアノ
3	総合警備保障株式会社沼津支社	クロワッサン
4	株式会社フヂイ	日経トレンドィ オレンジページ
5	協同組合沼津商連会館	週刊文春
6	大手町会館	婦人公論
7	有限会社ワシントン靴店	旅の手帖
8	エトワール和光	婦人之友
9	いとう施術院	NHK きょうの健康
10	有限会社香貫石材工業	レタスクラブ
11	生活クラブ生活協同組合静岡	母の友 たまごクラブ
12	沼津ヤナセ株式会社	CG-CAR GRAPHIC- driver ル・ボラン

◎雑誌スポンサーとは…

図書館で購入している雑誌の購入費用について
企業や事業者の皆様にご負担いただくかわりに、
雑誌の最新号のカバーや書架を広告媒体として
提供しています。
これにより図書館サービスの向上とともに地域の
事業活動の促進を図ろうとするものです。



随時募集しています!
お気軽にお問合せください。

地名の由来(その2)

— 旧沼津町地区 —

本町(ほんちょう)

江戸時代東海道沼津宿を構成する町の一つであり、当時は往還^{*}沿いで、宿内のうちで最も賑わった町であった。江戸時代には、南北に通じる往還の東側と西側に家並みが続き、本陣、脇本陣、旅籠屋等が軒を連ねていて、沼津宿の中心的な役割を果たす町、もともになった町ということから沼津本町と呼称するようになったといわれている。明治22年に沼津町が発足し、本町は沼津町を構成する四つの大字の一つ大字本となった。大正12年に沼津市が成立し、大字本は沼津市の大字として続き現在に至っている。東海道往還沿いの町並みは本町と称したが、その後、往還の北の部分を上本町、南の部分を下本町と称するようになった。現在は本町と下本町と称されている。

*「往還」-江戸時代には道路の意味をいう。五街道およびそれに付属する主要街道をさした。 ~『日本史用語大辞典 1 用語篇』柏書房 ~

「本陣」-江戸時代、街道の宿場に置かれた勅使・大名・公家など貴人が宿泊した大旅籠。「脇本陣」-本陣の補助的の宿泊施設。「旅籠屋」-鎌倉時代以降の旅宿業。

上土町(あげつちちょう)

戦国時代、武田勝頼によって三枚橋城が築かれた際、城の堀を掘削するに当たって、余り土を積み上げた地域であり、上げ土の地名は揚げ土に由来しているといわれている。江戸時代、上土町は東海道沼津宿を構成する三町のうちの一つであった。明治22年に沼津町として発足し、上土町は沼津町を構成する四つの大字の一つ大字上土となった。大正12年に沼津市が成立すると、大字上土は沼津市の大字として現在に至っている。また、東海道往還沿いの町並みは上土町と称し、大字上土の一部として本来的な上土町として続いてきている。

三枚橋町(さんまいばしちょう)

この地名はこの地を流れて狩野川に注ぐ^{むじな}貉川に架かっていた橋が、三枚の石橋であったところから三枚橋と称した故事から付けられたといわれる。江戸時代、三枚橋町は東海道沼津宿を構成する三町のうちの一つであった。明治22年に沼津町として発足し、三枚橋町は沼津町を構成する四つの大字の一つである大字三枚橋となった。大正12年に沼津市が成立すると、大字三枚橋は沼津市の大字として現在に至っている。江戸時代の東海道往還沿いの三枚橋町は、大字三枚橋の中の一つの町名となったが、昭和48年の住居表示整備事業実施によって、新しく沼津市三枚橋町として成立した。

城内町(じょうないちょう)

明治5年、大区・小区制が実施され、沼津宿は静岡県第一大区七小区となった。沼津宿はこれまで三枚橋、上土、本の三町であったが、新しく城内町が加わった。城内町は文字どおり、沼津城内で城のあった土地に誕生した町であった。明治5年静岡県によって沼津城の解体と競売が行われ、城内一帯は町域化したため、新しく城内町が成立した。明治22年に沼津町が発足し、城内町は沼津町の大字となった。大正12年に沼津市が成立すると、城内は沼津市の大字となり現在に至っている。

— 参考文献 —

- ◆『沼津・三島・清水町 町名の由来』 辻 真澄/著 ◆『町名の由来』 飯塚 伝太郎/著
◆『沼津市のなりたち』 沼津市明治史料館/編集

図書館カレンダー

10

11

12

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

日	月	火	水	木	金	土	
			1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30				

日	月	火	水	木	金	土		
						1	2	3
4	5	6	7	8	9	10		
11	12	13	14	15	16	17		
18	19	20	21	22	23	24		
25	26	27	28	29	30	31		



休館日
祝・振替休

火・水・木
9:30 ~ 18:30

金
9:30 ~ 21:00

土・日・祝・振替休
9:30 ~ 17:00